

2002年度（平成14年度）

第3回理事会記録

日時、方法：

2002年（平成14年）11月18日（月）—11月22日（金）予め郵送配布された資料を基に日本解剖学会理事会メーリングリストを介したインターネットによる審議の形で実施された。

参加者：

廣川信隆（理事長）、井上芳郎、近藤尚武、高田邦昭、佐藤達夫、高野吉郎、山科正平、杉浦康夫、田中重徳、野条良彰、塩田浩平、河田光博、仙波恵美子、村上宅郎、瀬口春道、猪口哲夫、村田長芳（以上理事）、内山安男、上田秀一（以上監事）、依藤 宏（幹事）、小森雄一郎（学会事務センター）

議題：

1. 第44回藤原賞受賞候補者推薦依頼について
（財）藤原科学財団より標記の推薦依頼があり、学会内の推薦書類の受付締切は1月17日（金）とされた。なおこの件については学会ホームページにも掲載予定である。
2. 2003年度事業計画（案）及び予算（案）について
標記の件につき、特に異論はなく承認された。
3. 2003・2004年度役員選出及び2005年度科研費審査委員候補者第一次推薦の件
標記の件については例年どおり同時開催（発送）とし、投票用紙及び推薦依頼発送2002年12月6日（金）、投票及び推薦締切2003年1月10日とすることが承認された。
4. 解剖学会会員名簿CD-ROM版の製作中止について
購入希望が172件（11月15日現在）と製作条件の200枚に達しなかったため、CD-ROM版の製作は中止することが了承された。
5. 日本学術会議主催「日本学術会議の在り方に関する説明会」出席報告
標記会議に出席した猪口庶務担当常務理事により作製された詳細な資料に基づき審議、意見の交換がおこなわれた。これらの結果をもとに、総合科学技術会議で募集されている「日本学術会議のあり方について（中間まとめ）」に関する本学会としてのパブリック・コメントを常務理事会でとりまとめることになった。
6. 日本学術会議よりの通知「第19期日本学術会議会員推薦手続きの延期について」
解剖学会では内規に基づき「学術会議会員候補者推薦人委員会（委員長：柴田洋三郎教授）を設置し、第19期会員候補者の選出手続きを進めてきたが、学術会議側より「学術会議の改組」が検討中であることから、第19期会員推薦手続き

を延期する旨、連絡があった。これを受け本学会でも会員候補者選出の手続きを凍結することが決定された。

7. 2003年度2月開催予定の理事会について

2003年度は役員改選の年にあたるため、2月開催の理事会は引き継ぎの意味も込めて新旧役員のコラボ理事会とすることが決定された。